

平成24年度みんなの審査会(新さかい)審査結果(概要)

事業番号	IV-3	事業名	自転車まちづくり企画運営事業			
所管	建設	局	自転車まちづくり推進室		自転車まちづくり担当	

【事業内容】

主には、①「堺自転車のまちづくり・市民の会」と行政が協働した自転車のルールマナー啓発を中心としたまちづくり活動の実施、②小学生(放課後学習ルーム等)を対象に自転車の歴史やルールマナーを学ぶ「自転車総合学習プログラム」の実施 ③自転車リーダー養成講座の運営(平成24年度から)等

総コスト(千円) (平成23年度決算額) 13,650千円 (平成24年度予算額) 18,562千円

【審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】

【今後の方向性】

<審査員>						<検討委員(参考意見)>							
今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	2	1	1	今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	2	
		現状維持	/	2	5				2				
		縮小	/	3	2								
		廃止	/										
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		ゼロ	縮小	現状維持	拡大			
公金投入の方向性(人件費含む)						公金投入の方向性(人件費含む)							

【改善策について】(複数回答あり)

		審査員	検討委員
改善すべき点	事業の実施内容について見直しが必要(サービスそのもののあり方等)	9	4
	事業規模について見直しが必要(サービスの水準や対象者等)	8	1
	サービス受給者の自己負担について見直しが必要	1	0
	市以外からの財源の確保を図るべき	0	0
	担い手のあり方について見直しが必要	3	3
	その他	0	1
	(「その他」の具体的記述) ・ビジョンを明確にしたうえででの推進が必要。		

【具体的な改善策提案】

- ・基金が底を尽きる前に効果的な方法、インパクトを与える方法を実施すべき。今は行き当たりばつりにしか見えない。
- ・「市民の会」を含めて協働事業にかかる資金を精査すべき。この内容で530万円は大判振る舞いすぎる。この金額をかけるなら、それに見合う効果検証は必須。
- ・事業の方向性を「拡充」にしたが、優先順位をつけて適切に実施するという意味合いで捉えてほしい。
- ・計画策定後の事業実施で、いかに市民参画ができるかは重要なポイント。参画の方法も含めて考えてください。
- ・単なるイベントで終わらない自転車推進施策を考えていただければと思う。
- ・10年後「日本一の自転車のまち」と呼ばれる為に、今何をすればいいのかをもう一度しっかり議論をして、よいプランを作っていただければと思う。
- ・長期計画の中で当面(今年度)は具体的にどのような事業を実施するか、もう一度体系的に検討し直す必要があるように思う。
- ・長期的な展望を明確にして事業内容を見直す必要がある。
- ・まず「自転車のまち」のビジョンを明確にいただいて、その目標に向かって体系的な実施計画を作成して欲しい。それに従って予算を組んでほしい。
- ・自転車関連従業者が多いと思うので、休みの日を利用してでも市民アピールを心がけてほしい。

平成24年度みんなの審査会(新さかい)審査結果(概要)

事業番号	IV-3	事業名	自転車まちづくり企画運営事業			
所管	建設	局	自転車まちづくり推進室		自転車まちづくり担当	

【審査員・検討委員から頂いた審査シート記載内容】

【具体的な改善策提案】

- ・今の政策は個人的な特定の人にだけお金を使っているように思われる。安心安全をうたうなら、小学生にはヘルメットをかぶらせる。ヘルメット代の補助金を出す等の方に費用を使うべきだと思う。堺はとても自転車が乗りやすい地形だと思うので、もっと整備等にも力を入れてもらえたらいいと思う。
- ・事業によって廃止もやむなしだと思う。ただ、事業内容や効果がわからないのでどれかとは言えない。せっかく(株)シマノから2億円の寄付金を受けたのだから、無駄にしないでほしい。
- ・自転車をを使用している者として、ルール面、置ける場所を考えて作ってもらいたい。
- ・「自転車のまちづくり」をうたっている割には、安心して自転車に乗れない道もあり、自転車道が凄く少ないと日々感じている。基金を使つての事業なので、将来が不安。改善策として安心して乗ってもらえるには、どうしたらいいのか(ルール、マナー以外)が必要だと思う。
- ・環境共生まちづくり基本計画の観点から、「ひとづくり」「くらしづくり」等の基本を一体で考えていって欲しい。
- ・長期的なビジョンを作成する。・計画の詳細が不明である。
- ・自転車地図(サイクリングコース)を道路標示してもらえるとわかりやすい。道路に色を塗るなど、サイクリングロードとウォーキングロードが一緒になっている部分があるのが問題。市として横のネットワークが必要なのでは。
- ・駐輪場を増加して欲しい。
- ・自転車専用道、レーンに文字で表示する。
- ・歩道での暴走や並走等による悪質な歩行妨害や違反の取り締まりの具体的な取組計画。
- ・会員数を少しでも多くしてアイデアを作りだして、基金を長く持ってほしい。
- ・他の自転車関係の事業があると思う。その事業で予算が不足して出来ないような所へ、基金の投入を考えるべき。
- ・リーダー養成以前に、道づくりの方が先と思う。

【廃止の理由】(複数回答あり)	審査員	検討委員
行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)	0	0
時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない	0	0
事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい	0	0
他の事業との結合・再編を検討すべき	0	0
サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)	0	0
効果がない(低い)	0	0
その他	0	0

(「その他」の具体的記述)

【その他意見等】(自由記入欄に記載された意見)

- ・「市民の会」というのが、今一つ分かりにくい。今までに話が出たことが無い。
- ・駅から自宅等にレンタルで貸出等。